

「殆ど使用しない」者のみの回答でも多かった回答3つは同じ項目であった。「全く使用しない」者のみの回答で多かった3項目は、「アクセスに手間がかかる」「人に聞く方が早い」「使い方を理解していない」であった。

2 PC(=パーソナルコンピュータ)利用コンピテンシーについて

2.1 PC利用歴(利用経験年数):「c)10年以上 20年未満」が最も多く、44.1%であった。3年未満と回答した者は4.5%に過ぎなかった。

2.2 PCの利用頻度(最近1年間について):「a)ほぼ毎日」が97.1%であった。

2.3 キーボードのブラインドタッチ:「a)できる」は2割に満たなかったものの、「b)時に手元を見るが大体できる」、「c)できないが入力には苦勞しない」と合わせると94.3%であった。「d)できないので入力に苦勞する」と回答した者は4.7%に過ぎなかった。キーボード入力スキルの状況別 H-CRISIS 利用頻度では、「できる」「大体できる」「苦勞しない」と回答した者において「殆ど使用せず」が約半数で最多を占めていたものの、「たびたび使用」がいずれにも数%みられた。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
できる	100.0%	2.4%	30.1%	50.6%	15.7%	1.2%
時に手元を見るが大体できる	100.0%	5.0%	34.7%	45.5%	9.9%	5.0%
入力には苦勞しない	100.0%	2.7%	38.8%	41.8%	12.4%	4.3%
できないので入力に苦勞	100.0%	0.0%	37.5%	25.0%	29.2%	8.3%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	20.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

2.4 自分でワープロソフトを使ってドキュメントの作成ができますか?:「a)できる(マニュアルの使用も含む)」が82.8%と多かったものの、「c)できない」が9.2%にのぼった。「できない」者に「たびたび使用」者はいなかった。「全く使用せず」の割合は「(ワープロ入力)できない」者で最も高かった。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
できる	100.0%	3.3%	36.1%	44.3%	11.8%	4.5%
教えてもらいながらできる	100.0%	2.8%	41.7%	41.7%	13.9%	0.0%
できない	100.0%	0.0%	36.2%	34.0%	25.5%	4.3%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	20.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

- 2.5 自分で表計算ソフトを使ってデータ集計やグラフ作成ができますか? :「a)できる(マニュアルの使用も含む)」は 74.0%と、ワープロより若干率が下がったものの、「c)できない」割合は 9.6%とほぼ同程度であった。表計算の利用が「できない」者に「たびたび使用」者はいなかった。「全く使用せず」の割合は表計算利用が「できない」者で最も高かった。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
できる	100.0%	3.2%	38.5%	44.9%	10.3%	3.2%
教えてもらいながらできる	100.0%	3.8%	32.9%	41.8%	13.9%	7.6%
できない	100.0%	0.0%	26.5%	32.7%	34.7%	6.1%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	20.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

- 2.6 自分でプレゼンテーションソフトを使ってスライド作成ができますか? :「a)できる(マニュアルの使用も含む)」は、69.3%であった。「c)できない」が 17.2%であり、ワープロ・表計算ソフトの場合よりさらに多くの割合にのぼった。プレゼンテーションソフトの利用が「できない」者に「たびたび使用」者はいなかった。「全く使用せず」の割合はプレゼンテーションソフトの利用が「できない」者で最も高かった。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
できる	100.0%	3.7%	36.9%	43.9%	11.8%	3.7%
教えてもらいながらできる	100.0%	3.1%	34.4%	48.4%	12.5%	1.6%
できない	100.0%	0.0%	36.4%	36.4%	19.3%	8.0%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	20.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

- 2.7 自分でスキャナーやデジタルカメラから PC に画像を読み取ることができますか? :「a)できる(マニュアルの使用も含む)」は、64.3%であった。「c)できない」が 17.2%であり、プレゼンテーションソフトと同程度であった。画像読み取り装置の利用が「できない」者に「たびたび使用」者はいなかった。「全く使用せず」の割合は画像読み取り装置の利用が「できない」者で最も高かった。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
できる	100.0%	3.3%	37.1%	45.3%	10.9%	3.3%
教えてもらいながらできる	100.0%	4.4%	35.6%	43.3%	12.2%	4.4%
できない	100.0%	0.0%	35.2%	35.2%	22.7%	6.8%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	20.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

3 インターネット利用・活用コンピテンシーについて

3.1 インターネットの利用歴:「b)3年以上10年未満」が最も多く7割程度、次いで「10年以上20年未満」が20.7%を占めた。「たびたび使用」者の利用歴は、「3年以上10年未満」が73.3%であった。「3年未満」「3年以上10年未満」の者の利用頻度パターンは「たびたび使用」が数%、「たまに使用」が3-4割、「殆ど使用せず」が4割強、「全く使用せず」が10数%と類似していた。「10年以上20年未満」の者では「殆ど使用せず」が4分の3を占めたものの、「たびたび使用」が4分の1にのぼっていた。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
3年未満	100.0%	3.1%	37.3%	44.0%	12.3%	3.3%
3年以上10年未満	100.0%	2.8%	36.8%	41.5%	14.2%	4.7%
10年以上20年未満	100.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%
20年以上	100.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%
不明	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

3.2 インターネットの利用頻度(最近1年間):H-CRISISを「たびたび使用」または「たまに使用」している者はインターネットを「ほぼ毎日」あるいは「不明」利用している者に限られていた。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
ほぼ毎日	100.0%	0.0%	26.7%	51.7%	13.3%	8.3%
週1-2回程度	100.0%	0.0%	0.0%	42.9%	42.9%	14.3%
月1-2回程度	100.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
年に数回程度以下	100.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%
不明	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

3.3 自分でWEBブラウザを使ってサイトの閲覧ができますか?:サイト閲覧が「できない」者の25.0%がH-CRISISを「全く使用せず」と回答した。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
できる	100.0%	3.5%	36.8%	43.8%	12.4%	3.5%
教えてもらいながらできる	100.0%	0.0%	39.6%	47.9%	10.4%	2.1%
できない	100.0%	0.0%	28.1%	31.3%	25.0%	15.6%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

3.4 自分でホームページの制作ができますか? :ホームページの制作は、過半数が「できない」と回答した一方、「できる」「教えてもらいできる」併せ 41.8%にのぼった。ホームページの制作の可否に対するいずれの回答群にもすべての H-CRISIS 利用状況回答が観察された。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
できる	100.0%	1.8%	41.8%	44.5%	9.1%	2.7%
教えてもらいながらできる	100.0%	5.8%	33.7%	47.1%	5.8%	7.7%
できない	100.0%	2.4%	35.4%	41.5%	17.3%	3.4%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

4 電子メール利用・活用コンピテンシーについて

4.1 電子メール利用歴:回答の多かった「3年以上10年未満」「10年以上20年未満」回答者の H-CRISIS 利用歴の分布は、前回答の分布と同一であった。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
3年未満	100.0%	1.7%	30.0%	45.0%	16.7%	6.7%
3年以上10年未満	100.0%	2.9%	38.7%	43.0%	11.7%	3.7%
10年以上20年未満	100.0%	3.2%	34.4%	43.0%	15.1%	4.3%
20年以上	100.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

4.2 電子メール利用頻度を教えてください(最近1年間について):H-CRISIS を「たびたび使用」する者はすべて、電子メールを「ほぼ毎日」あるいは「週1-2回程度」利用する頻回利用者であった。一方、H-CRISIS を「全く使用せず」と回答した者の電子メール利用頻度回答は「月1-2回程度」「年に数回程度以下」の稀な電子メール利用者に多くみられた。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
ほぼ毎日	100.0%	3.4%	38.7%	42.2%	12.7%	2.9%
週1-2回程度	100.0%	1.4%	31.0%	56.3%	4.2%	7.0%
月1-2回程度	100.0%	0.0%	23.5%	23.5%	29.4%	23.5%
年に数回程度以下	100.0%	0.0%	9.1%	45.5%	45.5%	0.0%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

- 4.3 自分で電子メールソフトの接続設定ができますか？：電子メールソフト接続設定の可否の程度別の H-CRISIS 利用頻度はいずれもほぼ同じ分布を示した。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
できる	100.0%	3.0%	37.5%	43.3%	12.8%	3.4%
教えてもらいながらできる	100.0%	2.0%	39.2%	44.1%	8.8%	5.9%
できない	100.0%	3.8%	28.2%	42.3%	20.5%	5.1%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

- 4.4 自分でメールソフトを使って電子メールの送信ができますか？：全回答者のうち9割近くが電子メールの送信を「できる」と回答した。H-CRISIS を「たびたび使用」する者はすべて、電子メールの送信が「できる(マニュアルの使用も含む)」者であった。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
できる	100.0%	3.3%	37.5%	43.4%	12.0%	3.9%
教えてもらいながらできる	100.0%	0.0%	30.3%	48.5%	15.2%	6.1%
できない	100.0%	0.0%	17.6%	35.3%	41.2%	5.9%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

5 その他、電子機器の利用について

- 5.1 ファクシミリの利用について：H-CRISIS を「たびたび使用」する者のうち半数近くはファクシミリの利用も「たびたび利用している」と回答していた。H-CRISIS 利用頻度別のファクシミリ利用頻度はいずれも同様の分布を示した。
- 5.2 携帯電話の利用(メール機能を含めて)について：全回答者のうち携帯電話の利用が「できる」と回答した者は7割弱であった。H-CRISIS の利用頻度と携帯電話の利用頻度に一定の傾向は認められなかった。
- 5.3 電子辞書やその他 PDA(個人端末)の利用について：H-CRISIS の使用頻度が高い者ほど電子辞書や PDA など情報電子機器の利用頻度が高かった。

6 意欲・環境について

6.1 自分の力でPCやインターネットの設定を行いたいと思いますか？ :H-CRISIS の使用頻度により PC やインターネットの設定を自分で行うことに対し「少し位困難でもやりたい」と回答する者の割合に違いは認められなかった。また、H-CRISIS の利用頻度にかかわらず PC やインターネット設定を「少し困難でもやりたい」と回答する者が多かった。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
少し位困難でもやりたい	100.0%	2.3%	40.8%	41.8%	10.8%	4.2%
教えてくれるならやりたい	100.0%	3.7%	38.5%	42.2%	12.8%	2.8%
簡単ならやりたい	100.0%	3.9%	32.8%	45.3%	12.5%	5.5%
行う気はない	100.0%	1.9%	26.9%	42.3%	25.0%	3.8%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	70.0%	0.0%	10.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

6.2 日常的にPCやインターネットを積極的に使いたいと思いますか？ :PC やインターネットを積極的に使いたいと思う意欲が高いほど H-CRISIS の利用頻度が高い傾向がみられた。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
少し位困難でも使いたい	100.0%	3.2%	38.7%	43.9%	11.0%	3.2%
教えてくれるなら使いたい	100.0%	3.8%	32.1%	47.2%	11.3%	5.7%
簡単なら使いたい	100.0%	2.2%	37.0%	37.0%	17.4%	6.5%
使う気はない	100.0%	0.0%	7.7%	38.5%	46.2%	7.7%
不明	100.0%	0.0%	0.0%	70.0%	10.0%	10.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

6.3 できるだけ早く情報を得たいと思いますか？ :H-CRISIS を「たびたび使用」する者はすべて「少しでも早く得たい」と回答していた。H-CRISIS 使用頻度別の「少しでも早く得たい」と回答する者の割合は、H-CRISIS の使用頻度が低いほど少なくなっていた。一方、「少しでも早く得たい」と回答した者のうち 10.9%は H-CRISIS を「全く使用せず」と回答していた。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
少しでも早く得たい	100.0%	3.3%	38.2%	43.8%	10.9%	3.8%
所属機関の職員がある程度知るようになってから	100.0%	0.0%	24.5%	38.8%	28.6%	8.2%
所属自治体の職員がある程度知るようになってから	100.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%
一般住民が知るようになってから	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
報道機関が報じてから	100.0%	0.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%
不明	100.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

- 6.4 情報はできるだけ多く入手したいと思いますか？ :H-CRISIS を「たびたび使用」する者はすべて「少しでも多く得たい(webベースの不確定情報を含む)」と回答していた。H-CRISIS 使用頻度別の「少しでも多く得たい」と回答する者の割合は、H-CRISIS の使用頻度が低いほど少なくなっていた。一方、「少しでも多く得たい」と回答した者のうち 11.0%は H-CRISIS を「全く使用せず」と回答していた。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
少しでも多く得たい	100.0%	3.9%	38.4%	43.3%	11.0%	3.4%
報道機関が発表するレベルの情報	100.0%	0.0%	29.3%	43.9%	17.1%	9.8%
公的機関が発信するレベルの情報	100.0%	0.0%	32.4%	40.5%	24.3%	0.0%
所属機関に紙ベースで送られてくる情報	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
少なくとも構わない	100.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%
不明	100.0%	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

- 6.5 PCの利用中、トラブル(「ソフトウェアが立ち上がらない」「フリーズした」等)が生じたとき、誰かに相談するなど解決を求めることができますか？ :H-CRISIS 使用頻度別の「殆どの場合に直ぐに相談・解決できる」と回答した割合は、使用頻度が低くなるほど少なかったが、トラブルを相談・解決できる状況と H-CRISIS 使用頻度の間に一定の傾向はみられなかった。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
直ぐに相談・解決できる	100.0%	3.5%	36.5%	43.6%	12.6%	3.8%
ほぼ直ぐに相談・解決できる	100.0%	1.5%	33.1%	44.6%	15.4%	5.4%
多くの場合に直ぐには相談・解決はできない	100.0%	0.0%	43.8%	40.6%	12.5%	3.1%
殆ど、直ぐには相談・解決はできない	100.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%
不明	100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
計	100.0%	2.9%	36.1%	43.4%	13.1%	4.3%

- 6.5.1 殆どの場合に直ぐに相談・解決できる」理由・状況を教えてください。 :H-CRISIS の使用頻度により直ぐ相談・解決できる理由・状況に違いはみられなかった。また、トラブルを直ぐに相談・解決できる者の、内容別にみた H-CRISIS 使用頻度分布に一定の傾向はみられなかった。

	計	たびたび使用	たまに使用	殆ど使用せず	全く使用せず	不明
殆ど自分で解決できる	100.0%	2.2%	37.6%	47.3%	10.8%	2.2%
身近にできる人がいるから	100.0%	3.2%	34.5%	44.5%	13.5%	3.9%
マニュアルが身近にあるから	100.0%	0.0%	25.0%	50.0%	12.5%	12.5%
その他	100.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
不明	100.0%	3.3%	36.9%	40.2%	12.3%	6.6%
計	100.0%	2.9%	35.9%	43.6%	13.0%	4.3%

【考察】

地域における健康危機管理における情報面におけるサポートを行うために、厚生労働省における検討会の提言を受けて国立保健医療科学院（旧国立公衆衛生院）では平成15年度より健康危機管理支援情報システム（H-CRISIS）の管理運用を始めた。このシステムは主な機能として①健康危機管理事例アーカイブス、②電子会議室、③e-Learningを備えており、いざ健康危機が発生し健康危機管理担当行政機関相互における情報交換が困難になった場合でも公的機関のサーバ管理による電子会議室利用などにより情報交換ができることが期待される事項のひとつであったと思われる。それを実現するためには、平常時からのシステム利用及び利用方法の熟知が不可欠であるにもかかわらず、これまで保健所長等地域健康危機管理担当者によるH-CRISIS利用は活発とはいえないアクセス状況であった。H-CRISIS利用が不活発な原因として①旧バージョンがクローズドシステム（Secured system）であったためID、PW（パスワード）を入力しなければ閲覧できないサイトであったため「利用しにくい」点が指摘されていたこと、②H-CRISISのコンテンツとなる健康危機管理事例や厚生労働省情報などの更新主体が不明確でありコンテンツが必ずしも充実せず最新とはいえない状況であったこと、等が指摘されていた。

これらシステム上の主な問題点に対して、健康危機管理支援情報システム運営委員会（委員長：国立保健医療科学院長）では平成18年10月1日付けでシステムのリプレースを行い、改善策を講じた。すなわち、①H-CRISISにおいて配信される情報を原則公開としたうえで「非公開」とすべき情報の種類を明らかにし、「非公開情報」の閲覧・発信に際してのみログインサイトを使う、②コンテンツの作成・配信主体をある程度明確にし最新情報の更新を図る、などを行った。本研究において調査対象とした全国の保健所、自治体衛生主幹部局、地方衛生研究所の担当部課長は、わが国の地域における健康危機管理を担う拠点および中心的機関に相当するとともに、H-CRISISのコアユーザでもある。H-CRISISによる地域健康危機管理情報交換の活発化かつ有効化を図る策を探るためにも、本調査研究におけるITコンピテンシー、ITリテラシーの実態を把握することが、今後日本における健康危機管理の質を人材育成の側面から高めるにあたり不可欠であった。

調査に対する回答を吟味するにあたり、回答率が保健所、地方衛生研究所で対象の3分の1程度、自治体衛生主幹部局に至っては2割に満たず、といずれも低かった点を念頭に置かざるを得ない。調査の実施・協力依頼は電子メールおよび郵送により行いできるだけ周知を図ったものの、「H-CRISISを使用していない者は調査票に回答不要」と誤解し回答しなかった者も各なからずいたときいている。H-CRISISをよく使用している者が多く回答する傾向があった、といえるかもしれない。また、調査は匿名で行ったにもかかわらずITコンピテンシーの低い管理者は回答を回避しようとしていたという後日談も届いている。ITコンピテンシーの高い者が回答しやすい傾向があったかもしれない。これらの理由から、今回得られた有効回答から推定できる実態に比べ、母集団におけるITコンピテンシーは幾分低いと推測する必要があるかもしれないと思われた。

また、集団における IT コンピテンシー実態を評価するにあたり、一般企業の管理職（年齢・集団サイズをマッチング）における IT コンピテンシーを比較対照として求めようとしたが、調査回答協力が得られず、既報の PC リテラシー¹などによる実態を参考として考察した。

調査回答集団は、H-CRISIS の存在は 9 割以上殆どの者が知っていたのに対し半数程度は殆ど使っていないかった。使っていない理由としてシステム・コンテンツの不備・不十分さが上位に挙げられており、これらの具体的な問題点は早急に解決されるべきと考えられた。H-CRISIS を国からの情報発信サイトとしてのみ位置づけるのであればシステム・コンテンツの改善のみが解決策となるが、双方向性の情報交換を目的であることが再確認できるならば、ユーザの IT コンピテンシー向上策に加え、ユーザが自主的に活用すなわち「発信」しようとする意思を地域に育成することが不可欠と思われた。また、H-CRISIS をあまり利用しない者の利用しない理由の上位に「人に聞く方が早い」が挙げられており、インターネット等情報配信媒体そのものの利用に不慣れである可能性が示唆されると思われた。

PC 自体の利用、文書作成、表計算ソフトの利用については低いコンピテンシーを示唆する実態ではないと思われたものの、タッチタイピングのできる者は 2 割に満たなかった。タッチタイピングができなくとも「不自由はしていない」と回答する者が多かったとはいえ、自分の意見を Web 上に発信するなど積極的な PC 利用を行うには、ペンで紙に文字を書くと同程度の速さでタイピングできるコンピテンシーが不可欠であることから、タイピングコンピテンシーの改善を図ることは Web における積極的情報発信の推進策のひとつになるかもしれないと思われた。また、プレゼンテーションソフトや画像取り込みができる者は 7 割に満たなかったが、これらは Web による地域発信情報を行うに必要な基本的技術であることから、この「できる」率が十分なコンピテンシー保有率とは考えられず、トレーニングを促すことで積極的情報発信を推進できる可能性があると思われた。

インターネット利用や電子メールの利用は頻繁に行っている状況がうかがわれ、かつ大多数が情報を「できるだけ早く」「できるだけ多く」得たい、PC やインターネットを「積極的に使いたい」と回答しており、情報授受に関する意欲は決して低くない可能性があると思われた。

近年 IT の発達が目覚しく、その時代時代において「標準的 IT コンピテンシー」と暗黙のうちに求められるレベルも著しく変化している。こうした状況に対して現在の学校教育において「情報」に関する考え方や操作技術は必修化されてきているが、それ以前に学校教育を終了した者にとって IT 技術は、基本的に自学自習の対象である。地方自治体が高齢者等の住民を対象に PC 講習会を開催するなどの取り組みは見られるものの、少なくとも地域保健行政分野において IT コンピテンシー、PC コンピテンシーは、業務遂行上必要なコンピテンシーとなってきたにも関わらず本人の自主的学習にゆだねられ、業務として人材育成がほとんど行われて来

¹ (旧) 郵政省. 通信白書. 官報資料版 平成 10 年 8 月 19 日
<http://www.kantei.go.jp/jp/kanpo-shiryo/980819/siry0819.htm#mokuji1>

なかった可能性がある。業務上求められるコンピテンシーでありながら学校教育で提供されなかったコンピテンシーであるならば、地域における公衆衛生従事者に対する社会人教育として、地方自治体あるいは国立保健医療科学院ほか何らかの主体・手段によりコンピテンシー獲得の場が提供される必要があると思われた。

表 1 : (調査時) 現行ユーザ

=ID, pass word 付与数	(2005. 11. 18)	
	ユーザ数	機関数
a) 保健所	1, 162	568
b) 自治体衛生所管部局	254	127
c) 地方衛生研究所	152	77
d) 検疫所	26	13
e) 地方厚生局	38	15
f) 厚生労働省 (健康危機関係部局)	72	
g) 国立保健医療科学院	15	
合計	1, 719	(有効ユーザ総数)

図 1 : 調査票

「健康危機管理支援情報システムユーザの IT 活用コンピテンシーに関する調査研究」
ご回答にあたっては、マークシートの該当する位置にマークしてください

- 1 貴方ご自身について該当する記号に○をつけて教えてください。
 - 1.1 所属施設:
 - a) 保健所、 b) 自治体衛生主幹部局、 c) 地方衛生研究所、 d) その他()
 - 1.2 職層等:
 - a) 保健所長(兼務の場合を含む)、 b) その他()
 - 1.3 年齢階級(回答時):
 - a) 10歳代、 b) 20歳代、 c) 30歳代、 d) 40歳代、 e) 50歳代、 f) 60歳代以上
 - 1.4 性別:
 - a) 男性、 b) 女性、 c) その他
 - 1.5 厚生労働省「健康危機管理支援情報システム」の利用歴(複数回答可):

なお厚生労働省「健康危機管理支援情報システム」は、国立保健医療科学院のインターネットホームページ(<http://www.niph.go.jp/>)から現行ユーザのみ閲覧が可能です。

 - a) システムの存在を知っている [→該当する方のみ質問 1.6~1.8 にお答え下さい。]
 - b) システムの存在を知らない [→質問 2 「PC(=パーソナルコンピュータ)利用コンピテンシーについて」へ]
 - 1.6 健康危機管理支援情報システムの利用頻度について
 - a) たびたび利用している b) たまに利用している(週1~回) c) 殆ど利用していない[→1.8へ]
 - d) 全く利用していない [→質問 1.8 へ]
 - 1.7 健康危機管理支援情報システムの利用時間について
 - a) 主に勤務時間内に利用している b) 主に勤務時間外に利用している
 - c) 勤務時間内・外どちらが主ともいえない
 - 1.8 1.6 の設問で c)、または、d)と回答された方のみお答え下さい。

あまり利用されない理由について、以下a)~h)の中から最も近いと思うもの3つを選んでください。

【システムに関する理由】

 - a) ID やパスワードなどアクセスに手間がかかる
 - b) 内容が充実していない
 - c) 情報が古い
 - d) 人に聞く方が早い

【環境に関する理由】

 - e) 使用できる PC が少なく、すぐに利用できる状況にない
 - f) システムの操作は担当者に任せるべきだと思っている
 - g) 使い方をよく知らない
 - h) 使い方は知っているが使いこなすまで至っていない。

2 PC(=パーソナルコンピュータ)利用コンピテンシーについて

2.1 貴方のPC利用歴(利用経験年数)を教えてください:

- a)3年未満, b)3年以上10年未満, c)10年以上20年未満, d)20年以上

2.2 PCの利用頻度を教えてください(最近1年間について):

- a)ほぼ毎日, b)週1-2回程度, c)月1-2回程度, d)年に数回程度以下

2.3 キーボードのブラインドタッチ*は出来ますか?

[キーボードの「ブラインドタッチ」とはPCキーボードから文字等を入力する際手元を見ないで行う方法を指します。]

- a)できる, b)時に手元を見るが大体できる,
c)できないが入力には苦勞しない, d)できないので入力に苦勞する

2.4 自分でワープロソフトを使ってドキュメントの作成ができますか?

- a)できる(マニュアルの使用も含む), b)教えてもらいながらできる, c)できない

2.5 自分で表計算ソフトを使ってデータ集計やグラフ作成ができますか?

- a)できる(マニュアルの使用も含む), b)教えてもらいながらできる, c)できない

2.6 自分でプレゼンテーションソフトを使ってスライド作成ができますか?

- a)できる(マニュアルの使用も含む), b)教えてもらいながらできる, c)できない

2.10 自分でスキャナーやデジタルカメラからPCに画像を読取ることができますか?

- a)できる(マニュアルの使用も含む), b)教えてもらいながらできる, c)できない

3 インターネット利用・活用コンピテンシーについて

3.1 インターネット利用歴:

- a)3年未満, b)3年以上10年未満, c)10年以上20年未満, d)20年以上

3.2 インターネットの利用頻度を教えてください(最近1年間について):

- a)ほぼ毎日, b)週1-2回程度, c)月1-2回程度, d)年に数回程度以下

3.3 自分でWEBブラウザを使ってサイトの閲覧ができますか?

- a)できる(マニュアルの使用も含む), b)教えてもらいながらできる, c)できない

3.4 自分でホームページの制作ができますか?

- a)できる(マニュアルの使用も含む), b)教えてもらいながらできる, c)できない

4 電子メール利用・活用コンピテンシーについて

- 4.1 電子メール利用歴：
a)3年未満， b)3年以上10年未満， c)10年以上20年未満， d)20年以上
- 4.2 電子メール利用頻度を教えてください(最近1年間について)：
a)ほぼ毎日、 b)週1-2回程度、 c)月1-2回程度、d)年に数回程度以下
- 4.3 自分で電子メールソフトの接続設定ができますか？
a)できる(マニュアルの使用も含む)、 b)教えてもらいながらできる、 c)できない
- 4.4 自分でメールソフトを使って電子メールの送信ができますか？
a)できる(マニュアルの使用も含む)、 b)教えてもらいながらできる、 c)できない
- 5 その他、電子機器の利用について
- 5.1 ファクシミリの利用について
a)たびたび利用している b)たまに利用している(週1～2回程度)
c)殆ど利用していない d)全く利用していない
- 5.2 携帯電話の利用(メール機能を含めて)について
a)たびたび利用している b)たまに利用している(毎日1～2回程度)
c)殆ど利用していない d)全く利用していない
- 5.3 電子辞書やその他 PDA(個人端末)の利用について
a)たびたび利用している b)たまに利用している(毎日1～2回程度)
c)殆ど利用していない d)全く利用していない
- 6 意欲・環境について
- 6.1 自分の力でPCやインターネットの設定を行いたいと思いますか？
a)少し位困難でもやりたい b)教えてくれるならやりたい
c)簡単ならやりたい(行っ気はない)
- 6.2 日常的にPCやインターネットを積極的に使いたいと思いますか？
a)少し位困難でも使いたい b)教えてくれるなら使いたい
c)簡単なら使いたい d)使う気はない
- 6.3 できるだけ早く情報を得たいと思いますか？
a)少しでも早く得たい
b)所属機関の職員がある程度知るようになってからが良い
c)所属自治体の職員がある程度知るようになってからが良い
d)一般住民が知るようになってからが良い
e)報道機関が報じてからが良い
- 6.4 情報はできるだけ多く入手したいと思いますか？
a)少しでも多く得たい(webベースの不確定情報を含む)
b)報道機関が発表するレベルの情報までが良い
c)公的機関が発信するレベルの情報までが良い
d)所属機関に紙ベースで送られてくる情報のみが良い
e)少なくとも構わない(受動的に受け取れる情報のみが良い)

- 6.5 PCの利用中、トラブル(「ソフトウェアが立ち上がらない」「フリーズした」等)が生じたとき、誰かに相談するなど解決を求めることができますか？
- a) 殆どの場合に直ぐに相談・解決できる [→質問 6.5.1 へ],
 - b) ほぼ直ぐに相談・解決できる [→質問 6.5.2 へ],
 - c) 多くの場合に直ぐには相談・解決はできない [→質問 6.5.2 へ]
 - d) 殆ど、直ぐには相談・解決はできない [→質問 6.5.2 へ]

6.5.1 殆どの場合に直ぐに相談・解決できる」理由・状況を教えてください。

- a) 殆ど自分で解決できる
- b) 身近にトラブルについて相談したり解決したりする事のできる人がいるから
- c) トラブルに対するマニュアルが身近にあるから
- d) その他

6.5.2 PC利用中のトラブルを「直ぐ相談・解決できる」様にするために必要と思う支援があれば教えてください。



6.6 必要な設定情報や操作に関する情報を入手できるような環境が提供されていますか？

- a) はい, b) いいえ

7 IT活用コンピテンシー獲得を目的とする研修等について要望はありますか？貴方の意見をできるだけ具体的に教えてください。



ご協力まことに有り難うございました。

問い合わせ先:

国立保健医療科学院人材育成部

「健康危機管理支援情報システムユーザのIT活用コンピテンシーに関する調査研究」 調査責任者: 橘とも子

電話:048-458-6130・6131, FAX:048-458-6714

図2 : H-CRISIS System ユーザ像のイメージ [保健所の場合]

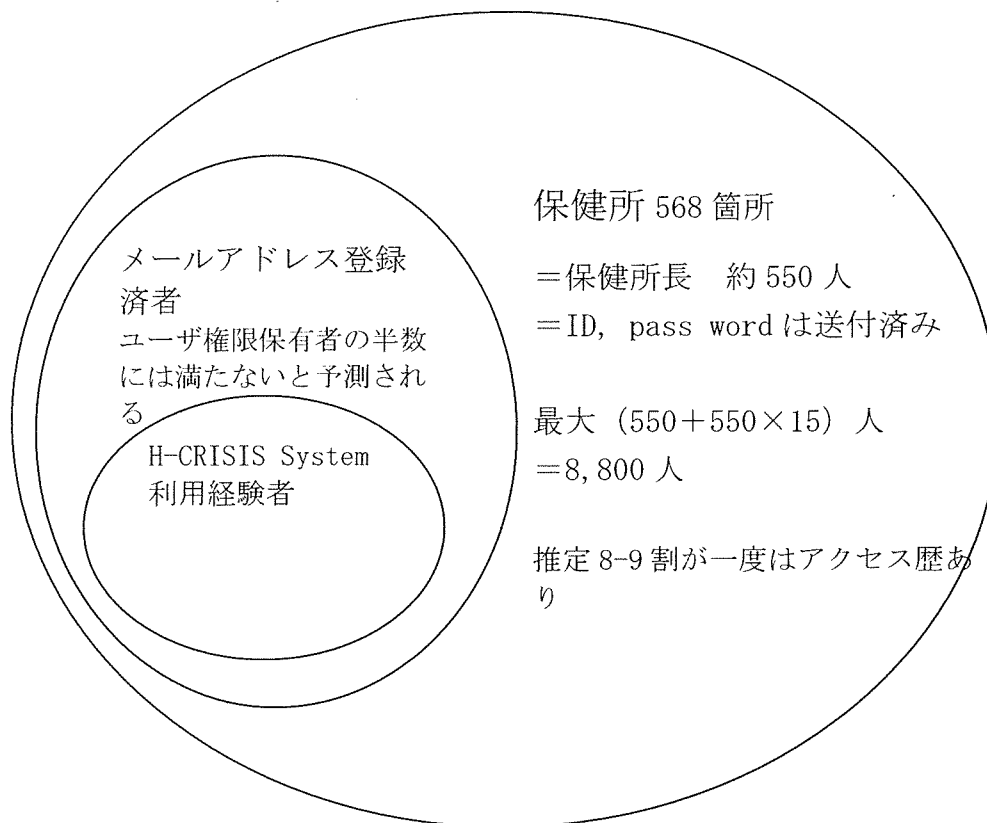
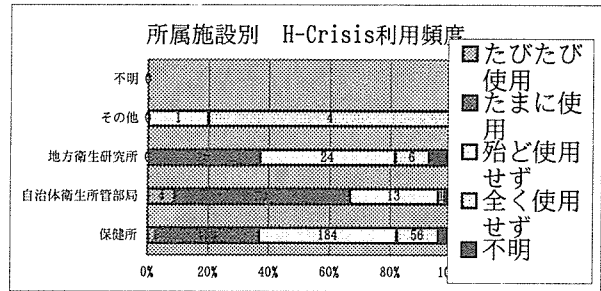
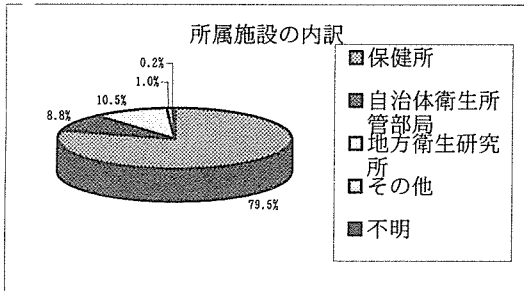


表2，図3 ITコンピテンシーに関する調査結果

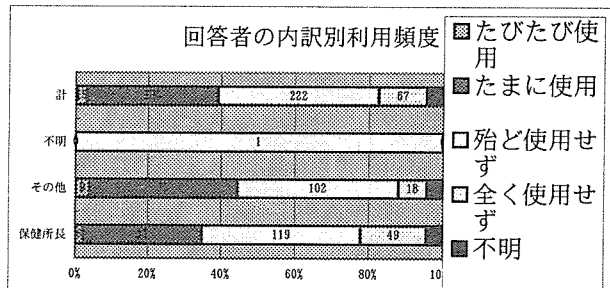
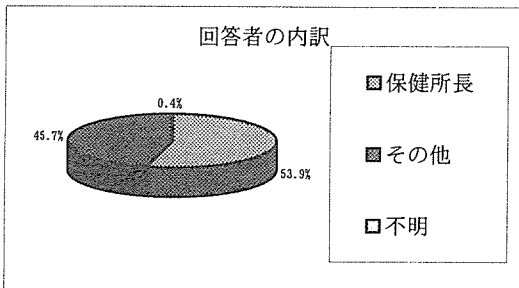
問1.1 所属施設

	全体	比率	たびたび使用	比率	たまに使用	比率	殆ど使用せず	比率	全く使用せず	比率	不明	比率
保健所	407	79.5%	11	73.3%	139	75.1%	184	82.9%	56	83.6%	17	77.3%
自治体衛生所管部局	45	8.8%	4	26.7%	26	14.1%	13	5.9%	1	1.5%	1	4.5%
地方衛生研究所	54	10.5%	0	0.0%	20	10.8%	24	10.8%	6	9.0%	4	18.2%
その他	5	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	4	6.0%	0	0.0%
不明	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	512	100.0%	15	100.0%	185	100.0%	222	100.0%	67	100.0%	22	100.0%



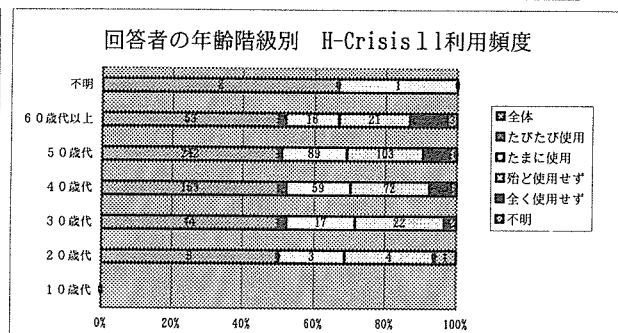
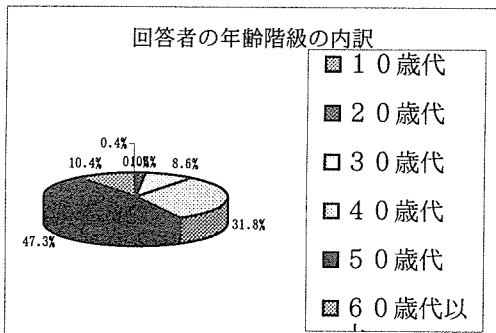
問1.2 職層等

	全体	比率	たびたび使用	比率	たまに使用	比率	殆ど使用せず	比率	全く使用せず	比率	不明	比率
保健所長	276	53.9%	6	40.0%	90	48.6%	119	53.6%	49	73.1%	12	54.5%
その他	234	45.7%	9	60.0%	95	51.4%	102	45.9%	18	26.9%	10	45.5%
不明	2	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
計	512	100.0%	15	100.0%	185	100.0%	222	100.0%	67	100.0%	22	100.0%



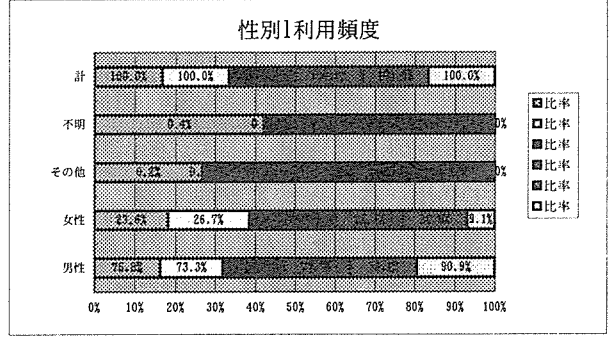
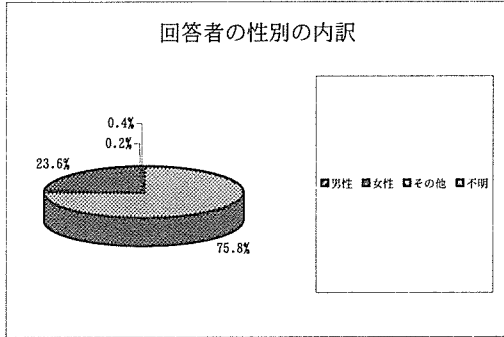
問1.3 年齢階級 (回答時)

	全体	比率	たびたび使用	比率	たまに使用	比率	殆ど使用せず	比率	全く使用せず	比率	不明	比率
10歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20歳代	8	1.6%	0	0.0%	3	1.6%	4	1.8%	0	0.0%	1	4.5%
30歳代	44	8.6%	2	13.3%	17	9.2%	22	9.9%	1	1.5%	2	9.1%
40歳代	163	31.8%	7	46.7%	59	31.9%	72	32.4%	19	28.4%	6	27.3%
50歳代	242	47.3%	4	26.7%	89	48.1%	103	46.4%	36	53.7%	10	45.5%
60歳代以上	53	10.4%	2	13.3%	16	8.6%	21	9.5%	11	16.4%	3	13.6%
不明	2	0.4%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	512	100.0%	15	100.0%	185	100.0%	222	100.0%	67	100.0%	22	100.0%



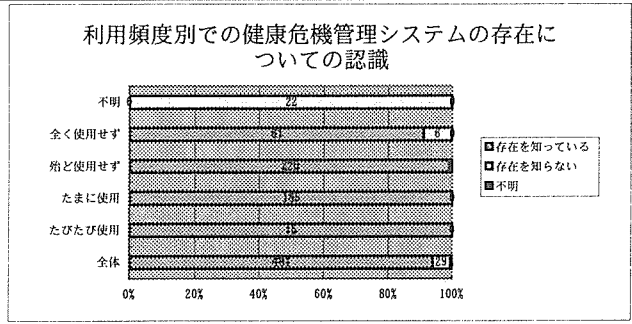
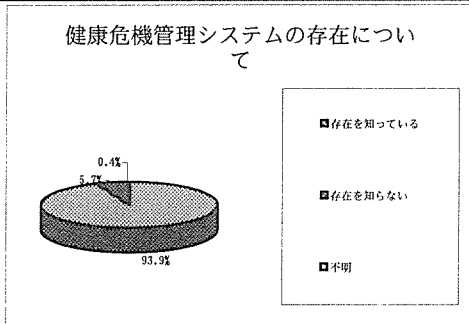
問1.4 性別

	全体	比率	たびたび使用	比率	たまに使用	比率	殆ど使用せず	比率	全く使用せず	比率	不明	比率
男性	388	75.8%	11	73.3%	131	70.8%	173	77.9%	53	79.1%	20	90.9%
女性	121	23.6%	4	26.7%	52	28.1%	49	22.1%	14	20.9%	2	9.1%
その他	1	0.2%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
不明	2	0.4%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	512	100.0%	15	100.0%	185	100.0%	222	100.0%	67	100.0%	22	100.0%



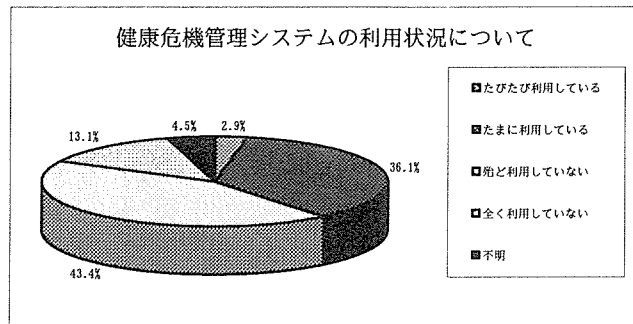
問1.5 厚生労働省「健康危機管理支援情報システム」の利用歴

	全体	比率	たびたび使用	比率	たまに使用	比率	殆ど使用せず	比率	全く使用せず	比率	不明	比率
存在を知っている	481	93.9%	15	100.0%	185	100.0%	220	99.1%	61	91.0%	0	0.0%
存在を知らない	29	5.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	6	9.0%	22	100.0%
不明	2	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
計	512	100.0%	15	100.0%	185	100.0%	222	100.0%	67	100.0%	22	100.0%



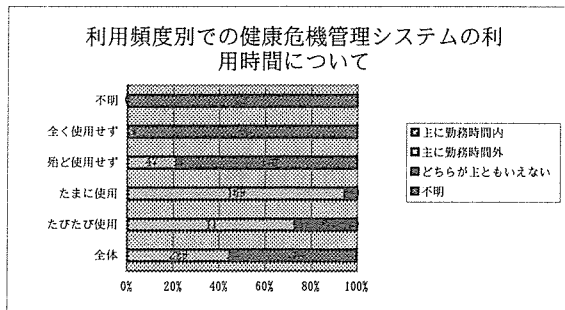
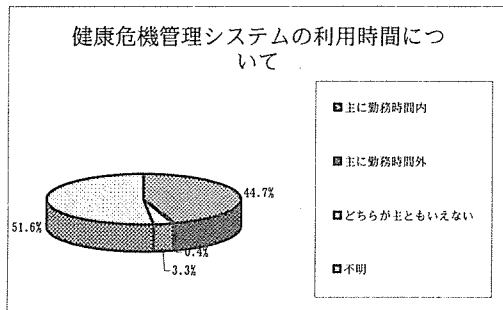
問1.6 健康危機管理支援情報システムの利用頻度

	全体	比率
たびたび利用している	15	2.9%
たまに利用している	185	36.1%
殆ど利用していない	222	43.4%
全く利用していない	67	13.1%
不明	23	4.5%
計	512	100.0%



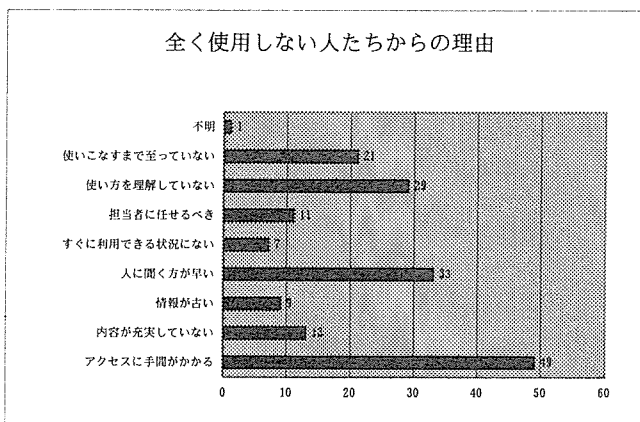
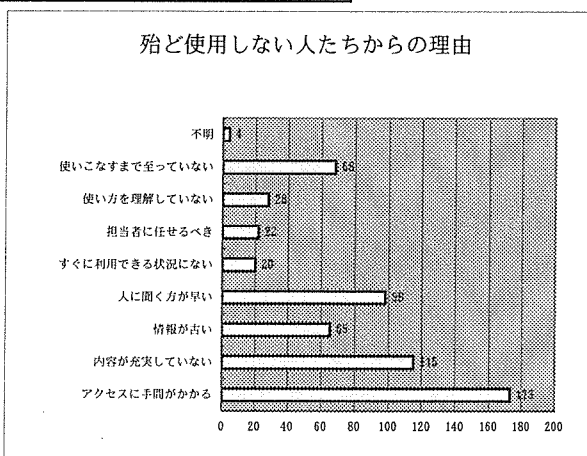
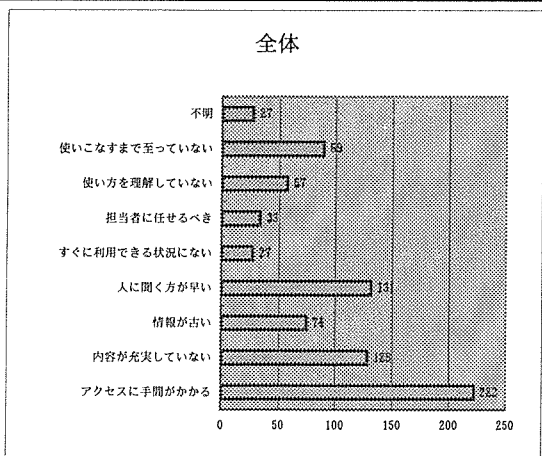
問 1. 7 健康危機管理支援情報システムの利用時間

	全体	比率	たびたび使用	比率	たまに使用	比率	殆ど使用せず	比率	全く使用せず	比率	不明	比率
主に勤務時間内	229	44.7%	11	73.3%	169	91.4%	47	21.2%	2	3.0%	0	0.0%
主に勤務時間外	2	0.4%	0	0.0%	1	0.5%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
どちらが主ともいえない	17	3.3%	4	26.7%	9	4.9%	4	1.8%	0	0.0%	0	0.0%
不明	264	51.6%	0	0.0%	0	0.0%	170	76.6%	65	97.0%	22	100.0%
計	512	100.0%	15	100.0%	185	100.0%	222	100.0%	67	100.0%	22	100.0%



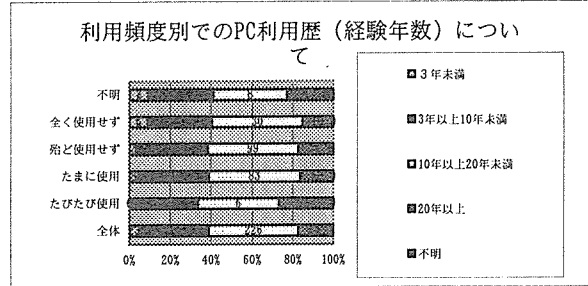
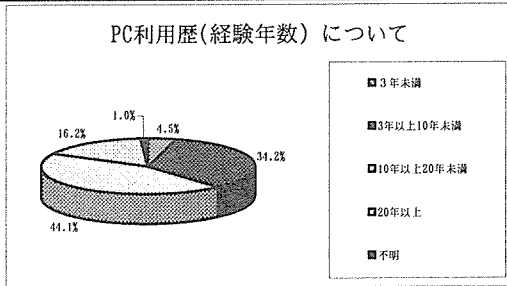
問 1. 8 あまり利用されない理由(回答は3つまで)

	全体	比率	殆ど使用せず	比率	全く使用せず	比率	不明	比率
アクセスに手間がかかる	222	28.2%	173	29.2%	49	28.3%	0	0.0%
内容が充実していない	128	16.2%	115	19.4%	13	7.5%	0	0.0%
情報が古い	74	9.4%	65	11.0%	9	5.2%	0	0.0%
人に聞く方が早い	131	16.6%	98	16.5%	33	19.1%	0	0.0%
すぐに利用できる状況にない	27	3.4%	20	3.4%	7	4.0%	0	0.0%
担当者に任せるべき	33	4.2%	22	3.7%	11	6.4%	0	0.0%
使い方を理解していない	57	7.2%	28	4.7%	29	16.8%	0	0.0%
使いこなすまで至っていない	89	11.3%	68	11.5%	21	12.1%	0	0.0%
不明	27	3.4%	4	0.7%	1	0.6%	22	100.0%
計	788	100.0%	593	##	173	100.0%	22	100.0%



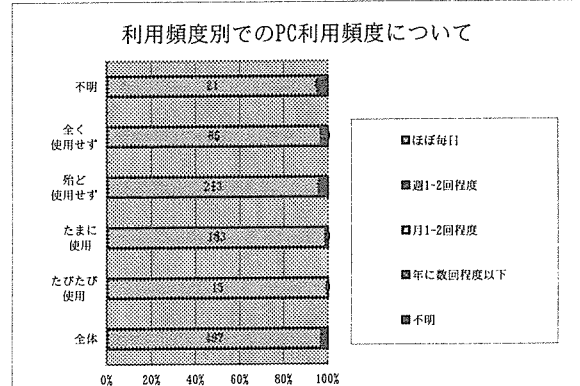
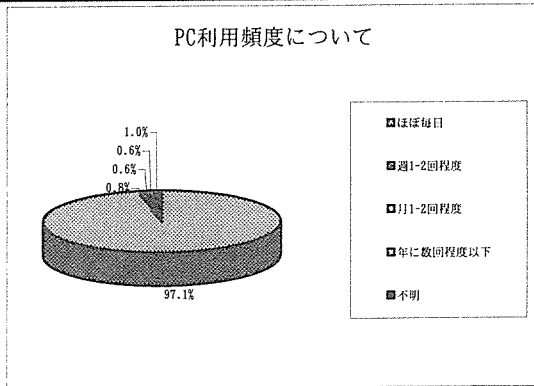
問2. 1 PC利用歴（利用経験年数）

	全体	比率	たびたび使用	比率	たまに使用	比率	殆ど使用せず	比率	全く使用せず	比率	不明	比率
3年未満	23	4.5%	0	0.0%	8	4.3%	7	3.2%	6	9.0%	2	9.1%
3年以上10年未満	175	34.2%	5	33.3%	64	34.6%	78	35.1%	21	31.3%	7	31.8%
10年以上20年未満	226	44.1%	6	40.0%	83	44.9%	99	44.6%	30	44.8%	8	36.4%
20年以上	83	16.2%	4	26.7%	30	16.2%	35	15.8%	10	14.9%	4	18.2%
不明	5	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.4%	0	0.0%	1	4.5%
計	512	100.0%	15	100.0%	185	100.0%	222	100.0%	67	100.0%	22	100.0%



問2. 2 PCの利用頻度

	全体	比率	たびたび使用	比率	たまに使用	比率	殆ど使用せず	比率	全く使用せず	比率	不明	比率
ほぼ毎日	497	97.1%	15	100.0%	183	98.9%	213	95.9%	65	97.0%	21	95.5%
週1-2回程度	4	0.8%	0	0.0%	1	0.5%	2	0.9%	1	1.5%	0	0.0%
月1-2回程度	3	0.6%	0	0.0%	1	0.5%	2	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
年に数回程度以下	3	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.9%	1	1.5%	0	0.0%
不明	5	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.4%	0	0.0%	1	4.5%
計	512	100.0%	15	100.0%	185	100.0%	222	100.0%	67	100.0%	22	100.0%



問2. 3 キーボードのブラインドタッチは出来ますか

	全体	比率	たびたび使用	比率	たまに使用	比率	殆ど使用せず	比率	全く使用せず	比率	不明	比率
できる	83	16.2%	2	13.3%	25	13.5%	42	18.9%	13	19.4%	1	4.5%
時に手元を見るが大体できる	101	19.7%	5	33.3%	35	18.9%	46	20.7%	10	14.9%	5	22.7%
入力には苦労しない	299	58.4%	8	53.3%	116	62.7%	125	56.3%	37	55.2%	13	59.1%
できないので入力に苦労	24	4.7%	0	0.0%	9	4.9%	6	2.7%	7	10.4%	2	9.1%
不明	5	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.4%	0	0.0%	1	4.5%
計	512	100.0%	15	100.0%	185	100.0%	222	100.0%	67	100.0%	22	100.0%

